

地域とのコミュニケーションの強化について

国立感染症研究所村山庁舎の運営等については、武蔵村山市長からの要望にあるとおり、今後も施設見学会を継続的に実施し、積極的な情報開示や、地域とのコミュニケーションの強化に努めます。

なお、地域とのコミュニケーションを図るため、施設見学会の他にも様々な取り組みを行います。

- 市民の皆様に感染症対策と感染研の役割について理解を深めて頂くことを目的とした、これまでの感染研市民セミナーを引き続き実施します。

※これまでの主なテーマ

はしか、日本脳炎、食中毒、インフルエンザ等の予防について

エイズ、新型インフルエンザ、SFTS、デング熱、エボラ出血熱等について

- 武蔵村山市民を対象としたBSL4施設見学会のアンケート結果においてもご要望のあった、近隣小中学校への出張授業を市の教育委員会と相談しながら計画していきます。
- 村山庁舎の施設を一部開放した、一般公開を計画していきます。